



# くれよん

2007年5月16日 第40号  
NPO 法人 町田市学童保育クラブの会  
所在地 町田市忠生3-12-11  
電話 042-791-2556  
広報委員会 発行



子育て支援事業「ぷちくれよんひろば」が始まります。

昨年7月、調査研究委員会の一つ、地域貢献グループが活動をスタートしました。法人の事業拡大を視野に入れた活動を行いました。いよいよ2007年6月から、「親子あそび」として地域の乳幼児とその保護者を対象に、子育て支援事業を開始することになります。

今年度、町田市の学童保育クラブでは、公立・社会福祉協議会・当法人のクラブを合わせて8箇所「子育て支援事業」を実施することになります。法人クラブでは、どろん子クラブとなかよし第二クラブが、先行的に担当クラブとして活動し、全職員で支えていきます。

地域貢献グループは、学童保育の役割である「子どもたちの豊かな放課後を作り、保護者の就労を支える」と共にある、「地域社会の子育て支援機関として地域に開かれた学童保育クラブを目指す」ことに焦点をあてた事業展開を考えていきました。

各クラブから集まった役員の方々、指導員での話し合いでは、指定管理者制度が導入された今、学童保育以外の子育て支援事業にも視野を広げ、今後の法人運営を考える必要があるということに及び、では何が出来るか、何をしたいか、を考えていきました。

また大事なことのひとつに「楽しくて希望や夢を語れる委員会にしたい」という思いがありましたので、第一回目の内容はグループのネーミングさがし！公民館のポスターや書籍を参考に「地域子育て応援事業検討委員会ひまわり」という長～い名前がつけました。

第二回目からは、保育園、地域子ども教室、あおぞらクラブの父母による高学年保育の様子、など情報さがしや地域のニーズを知ることを取り組み、10月すぎには「学童保育クラブを拠点として、午前中を利用してできることの実現を目指す」という方向を出しました。乳幼児の遊び場、子育て相談コーナー、語りや読み聞かせ、時々工作あそびや人形劇など考えながら、つつい話が脱線して盛り上がった「我が子が小さかった時、こんな施設が欲しかった」「子育て相談が定着するには、」など熱く語る場面も多々ありました。

そして三学期。午前中の乳幼児とその保護者向けに、子育て支援事業を開始することに絞り、具体化に入りました。事業の愛称は「ぷちくれよんひろば」。法人広報誌「くれよん」から名前をとり、かわいい看板もできました。(写真を参照)

あとは6月を待ちながら、乳幼児用の玩具、布団、シート、衛生用品などを買い揃え、準備に力を入れているところです。先日の委員会では、「役員になって不安だったけれど、自分の生活に照らしあわせてとても楽しく参加できた。学童保育のアピールにもなり良いと思う。」と感想が出ていました。

「ひまわりグループ」が蒔いた小さな種が大きく花開いて綿毛のように飛び、地域の子育て支援の輪が広がっていく、子ども達が安心して大きく育てゆける地域社会を目指し、学童保育の果たす役割、「ぷちくれよん」の今後に展望をもっていきたいと思います。ご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

(文責 青木：統括主任)



## 2007年度保護者会長挨拶



わんぱくクラブ保護者会長

矢野 裕子

始めまして会長の矢野です。3月の総会で会長以下は、立候補で“あっ”という間に決まりました。そのため、くじ引きで・・・大当たり・・・？今年はツイテイルのかも？ということは・・・今年もわんぱくは団結力と応援で・・・ソフトボール大会 3連覇！がんばります。今年は80名です。なにをするにも楽しく元気にやっていきたいと思います。第2わんぱくの件も引き続き交渉していきます。よろしくお願いします。

どろん子クラブ保護者会長

北田 美千代

気持ちに少しゆとりを持って迎えられたかな!?…会長2年目っ!! 前年度は大役に戸惑いながらも、みなさんに支えられ、無事1年を過ごす事が出来ました。良い仲間がいてくれてホントに助かりました♪ やりたい事はいっぱいあるけど…みんなを巻き込んで!?悔いの残らない充実した楽しい1年にします!!子どもたちにとっても親にとっても、楽しく過ごしやすい、みんなが集まりやすい、どろん子学童を目指し指導員と力を合わせ、役員と共に頑張ります♪ どうぞ、よろしくお願いします!!

そよかぜクラブ保護者会長

児玉 和子

今年度のそよかぜ学童の児童数は69名。過去最多の人数となりました。そのうちの8名が障がい児です。(含、わが息子)。ここで紹介したいのが、そこを取り巻く保護者の皆さんです。障がいがあるとそれだけで身構えてしまいがちですが、やはりお迎えで顔を合わせたり、イベントを通じてそれぞれの障がいがわかっているようで、とても自然に接してくれています。もちろん、これは全ての子どもたちにもそうなのですが、そんな力強い皆さんに支えられている、わが保護者会です。

なかよしクラブ保護者会長

福田 薫

なかよしクラブ保護者会では 春・夏・秋・冬 それぞれ行事を通して、子ども・指導員・保護者みんな楽しんでいきます。春は新入生歓迎会・夏はデイキャンプ・秋はなかよしまつり・冬はお餅つきなどです。それぞれの行事に保護者が一丸となって、真剣に取り組んでいますので完成度がとても高いです。特に食べ物は、それぞれの家庭の味で腕を振るうので絶品です。ぜひ一度、二度・・・何度でも遊びに来てください。お待ちしております。

あおぞらクラブ父母会長

峯山 道代

子どもが家以外にも安心して過ごせる場所があるのは親としてとても嬉しいことです。子どもたちは学童できっと家では見せないような顔も見せていることと思います。そのうち親にも言えない内緒話もするかも知れません。そんな学童での日々を楽しく、また忘れられない思い出がたくさんできるように、それぞれの父母が「できる人ができること」を考えながら活動していけたらと思います。一年間よろしくお願いします。

たけの子クラブ保護者会長

小林 正明

たけの子学童クラブは、子どもたちだけではなく、先生方や保護者まで元気なクラブです。とはいっても大人たちは日頃の仕事で疲れています。それでも疲れた体に鞭打って、先生方と一緒に、キャンプやたけの子まつりなど、たけの子クラブの活動に参加させてもらっています。すると、どの子も見せてくれるキラキラしたとびっきりの良い笑顔。ああ、これで大人たちは明日の活力をもらうんだなあ。今年も子どもたちに元気をもらえるように活動したいと思います。

大蔵学童クラブ保護者会長

岡田 大輔

4月22日に、こどもの国で行った交流会は、どんより曇り空(>.<) そんな天気もこどもたちの元気で吹き飛ばし、指導員プロデュースのレクで一日楽しく遊びました。ひき続き夜は、お父さん方の交流宴会で盛り上がり、今年も楽しそう。4月には増築も完成。部屋がとても広くなりました！隅に仮置きされていた一輪車にも、お父さんたちの日曜大工でカッコいい一輪車置場が完成！

保護者のみなさん指導員のみなさん、楽しい学童をありがとうございます。



## 新人指導員紹介

なかよしクラブ 藤田 有希

皆さんこんにちは！初めまして。なかよし第一クラブ指導員の藤田有希です。なかよし2年生ですが、今年は専任指導員としてスタートさせていただきました。

私も昔は学童に通っていて今の子どもたちと同じように、毎日一輪車や縄跳びをして遊んでいました。私にとって学童は、親が仕事から帰ってくるまでの時間を、一人ではなくたくさんの仲間達と過ごすことのできた大切な場所、もう一つの家のような場所でした。そんな学童に再び戻ることができたことは、私にとってとても幸せなことです。これからは専任として、子ども達が安心できる楽しい学童を作っていきたいと思います。

今私の胸は、少しの不安と大きな期待でいっぱいです。失敗することもあると思いますが、たくさんの経験と学びを得ながら、大きく成長していきたいと思います！子どもたち、保護者の皆さん、指導員の皆さん、一生懸命頑張りますのでどうぞよろしくをお願いします。



なかよしクラブ 佐藤 美樹

4月から、なかよし第2クラブの専任指導員になりました。3月まで大蔵クラブの非常勤として働いていましたが、なかよしクラブでも「みっきー」として、子どもたちと元気に遊んでいます！遊ぶの大好きです。学童にいる自分が自分らしいのと同じように、「ただいま！」と帰ってくる子どもたちにとっても自分らしくいられる居場所となる学童でありたいです。だから？いっぱい遊びます！！遊んでね！時には、子どものちょっとした一言で落ち込みます。ちょっとした一言で元気になります！ちょっとした一言に感動。そんな毎日が楽しくて、頑張れる気がします。頑張ります！！よろしくをお願いします。



## 大蔵クラブ

なかよしルーム除幕式



4月9日（月）に、大蔵クラブに新しく増築された部屋の式典（除幕式）を行いました。

まずは、3年生の二人と青木先生が大蔵クラブの代表としてテープカットをしました。

そして、1年生から順番に部屋の中に入りました。新しい部屋には、町内会から借りた紅白幕、手作りのくす玉が飾られていて、式典ムード一色！子ども達からは「うわーすげー！」「やったー！」等の喜びの声が沸きあがりました。みんなが少し落ち着いたところで、くす玉のカウントダウン！くす玉が割れると紙ふぶきが舞い、「なかよしルーム完成」の文字が色鮮やかにあらわれ、子ども達のテンションも最高潮に！おやつのに、せんべいとジュースで乾杯もしました。新しい部屋での約束も決まり、名前は「なかよしルーム」と名づけられ、静かに仲良く過ごす部屋として現在は使っています。

# ちよつと拝見 たけの子クラブ

町田市の端にあたる相原にあるたけの子クラブ。山々の色合いや風の匂いなどで季節の変化を敏感に感じられる恵まれた環境にあります。

今年度のたけの子クラブは1年生28名、2年生29名、3年生以上が23名の総勢80名でスタート。新しく入所してきた1年生はどの子どもとも元気がよく、そのパワーに2・3年生もちょっと押され気味の感じ?で新しい雰囲気の中、毎日を送っています。

新年度が始まって間もない4月5日。相原中央公園のそばにある「さくらの丘」に出かけました。当日はお天気も良く、絶好のお散歩日和。時期的にもちょうど満開の桜の下、仲良くお弁当を食べました。

その後、坂の斜面を使っての「だるまさんがころんだ」や、落ちている木や草、ガラクタを集めてのお家作りに秘密基地作り!と普段とちょっと違った遊びを楽しみました。



そして、1匹の野うさぎを発見。どうやら斜面から落ちてしまったらしく、ケガをしています。

「うさぎがいるよ!」「大変だ!ケガしてる」「手当てしなきゃ」「お医者さんに連れて行こうよ」

とても心配そうな子どもたち。そのため、たけの子に戻ってから病院に連れて行こうという事になりました。

しかし、その日は犬の予防接種のためほとんどの獣医さんが出払っており、なかなか病院が見つからず……。ようやく連絡がとれて非常勤の方に連れて行ってもらいました。

子ども達は、うさぎが帰ってきてから寝かせるためのベッドを作ったりして元気になって戻ってくるのを待っていたのですが……。

ケガはかなり重症で、受診した時には既に手遅れの状態だったそうです。お医者さんも蘇生を試みてくれましたが、悲しいことにそのまま亡くなってしまいました。

その報告を神妙な面持ちで聞いた子ども達……。うさぎのためにお墓を作って、天国で幸せに暮らすように祈りました。みんなの優しい気持ちはきっと伝わったでしょう。命の尊さを感じる貴重な機会になったと感じています。



## 今後の予定

5月25日(金) 19時30分～	運営委員会	( 公民館 視聴覚室 )
6月 2日(土) 19時30分～	事務局会議	( 公民館 市民フォーラム 第1学習室)
6月 6日(水) 20時00分～	広報委員会	( 公民館 音楽室 )
6月 8日(金) 19時30分～	調査研究委員会	( 公民館 市民フォーラム 第1学習室)
6月24日(日) 14時00分～	第5回定期総会	( 町田市民文学館ことばらんど 大会議室)

## 編集後記

あれー?もう春だっ!ということでもた心機一転?厳しく、楽しく、遅く過ごしたいと思います。(荒井 たけの子保護者)

今年の保護者会長さんも新しい指導員さんも素敵なお方ばかりですね。一緒に頑張りましょう。(竹村 たけの子指導員)

『くれよん』は保護者と指導員で構成された広報委員会が毎月発行しています。バックナンバーの一部はホームページでご覧いただけます。

<http://www.machida-gakudou.com/>